

技術情報

表示装置 モデルS

記憶	40,000点の測定データもしくは60ファイル
表示	バックライト付きLCD
接続	RS 232C
ソフトウェア	PCへのデータダウンロードと評価用のProVista
電池	単三電池(6本)で45時間使用可能(バックライト点灯時30時間)
温度範囲	-10℃から+60℃

●ユニバーサルプローブ

鉄筋径の決定に加え、二つの深さ範囲での鉄筋探査とかぶり深さ計測のプローブ

表示装置 モデルSCANLOG

ユニットはモデルSと同じで、Cyberscan機能とグリッド機能が追加されています。

メモリー容量：120,000点のグリッドデータもしくは60ファイル

※モデルSはモデルSCANLOGにバージョンアップする事ができます。詳細はお問合せください。

注文情報

ユニット モデルS

プロフォメーター5⁺ モデルS 標準セット

内容

表示装置、プローブケーブル1.5m、転送ケーブル、ソフトウェアProVista、ストラップ、イヤホン、操作説明書、キャリングケース、合計重量4.2kg

ユニット モデルSCANLOG

プロフォメーター5⁺ モデルSCANLOG 標準セット

内容

表示装置、プローブケーブル1.5m、転送ケーブル、ソフトウェアProVista、ストラップ、イヤホン、スキャンカー、スキャンカー用ケーブル、操作説明書、キャリングケース、合計重量4.5kg

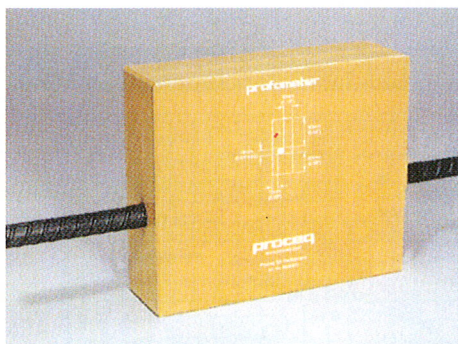
両モデルのオプション

テストブロック

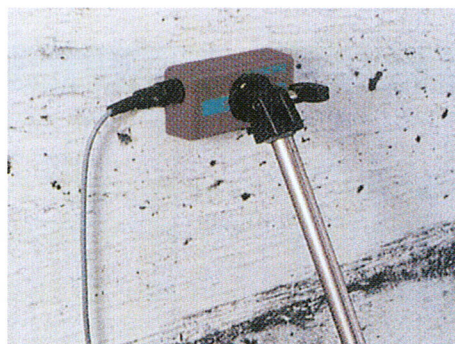
ユニバーサルプローブまたはScan Car用の延長ロッド

ユニバーサルプローブ用マーキングペン

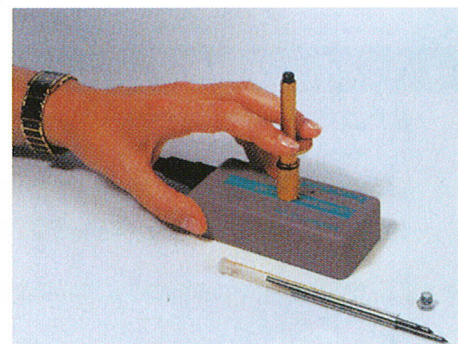
RS 232C to USB 変換ケーブル



テストブロック



延長ロッド



マーキングペン

※改善のため予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。



主構成品 モデルS



主構成品 モデルSCANLOG

鉄筋探査機（電磁誘導式） プロフォメーター5⁺



SIA 162、DIN 1045、DGZfP B2、BS 1881:part 204に準拠

鉄筋位置の探査と鉄筋の向き（方向）の確認

コンクリートかぶり深さの測定

鉄筋径の推定

バックライト付き表示装置

データ転送、編集をするPCソフトウェアProVista付

表示単位はメートルもしくはインチ表示

PROFOMETER 5⁺はパルス誘導法（電磁誘導法）を採用しています。



FBK 富士物産 株式会社

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町21-7兜町ユニ・スクエア
TEL:03-5649-7121(代) FAX:03-5649-7125
Email:sales@fuji-bussan.co.jp
HP:http://www.fuji-bussan.co.jp

サービスセンター
〒336-0024 埼玉県さいたま市南区根岸5-17-5
TEL:048-861-2235(代) FAX:048-864-4002

Manufactured by
PROCEQ S.A., Switzerland

www.fuji-bussan.co.jp

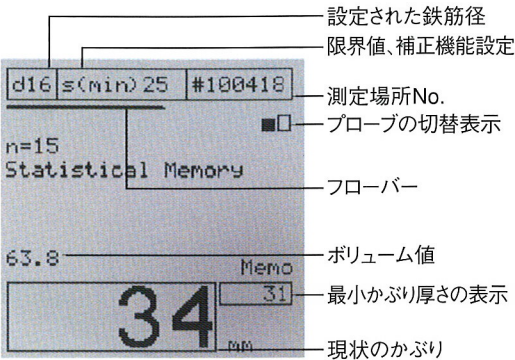
FBK 富士物産株式会社

モデル S

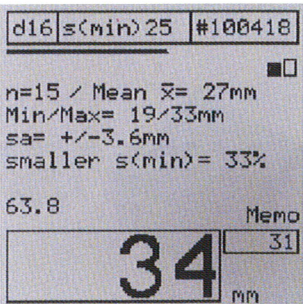
鉄筋探査／かぶり厚さの測定／鉄筋径の推定／かぶり厚さの統計的評価

鉄筋探査・かぶり厚さ測定に次の機能を利用できます。

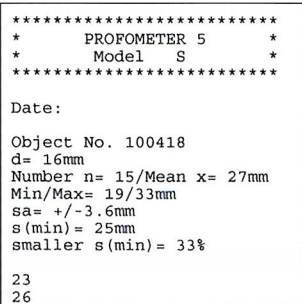
- 現在値：鉄筋表面からユニバーサルプローブまでの距離を表示します。
- フローバー：フローバーは、鉄筋までの距離により、伸縮します。
- ビーブ音：ユニバーサルプローブが鉄筋を通過するとビーブ音で知らせます。
- 変化音：ユニバーサルプローブが鉄筋に近づくにつれ連続音が高くなります。
- ボリューム値：鉄筋の方向が判断できます。



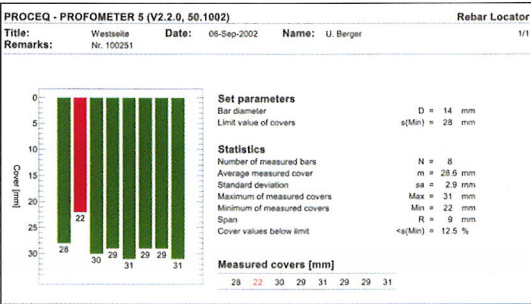
かぶり厚さの測定結果をメモリーし、評価、アウトプットできます。



ENDボタンを押すと、測定結果を統計評価できます。



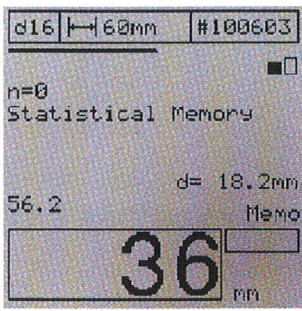
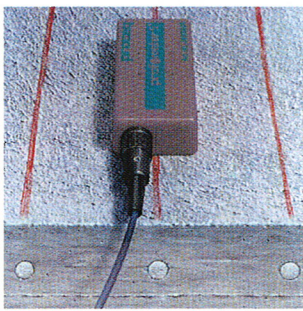
RS232Cを使用した専用プリンターによる出力例。



ソフトウェアProVistaによる、PCへのデータ転送例。

鉄筋径が推定できます。

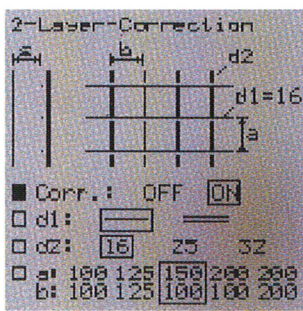
- 探査した鉄筋の直上にユニバーサルプローブをセット
- すると、鉄筋径を簡単に推定できます。
- ※鉄筋径推定可能かぶり厚さ60mm



鉄筋径表示例

鉄筋が交差している配筋でのかぶり厚さ測定値を補正

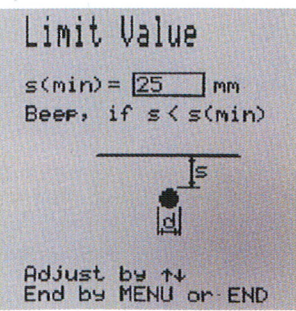
- 直行鉄筋の影響を補正
- 隣接および交差する鉄筋から受ける影響を補正し、かぶり厚さを表示します。



かぶり厚さが不十分な部分を瞬時に探査

- ・竣工時のかぶり厚さの確認
- ・二次製品のかぶり厚さの確認
- ・あと施工アンカー等のアンカーを打つ場所の検出

制限値を設定しユニバーサルプローブを動かします。かぶりがない部分があると警告音を鳴らします。



モデル SCANLOG

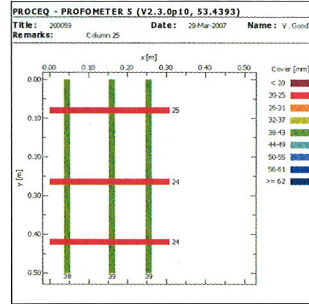
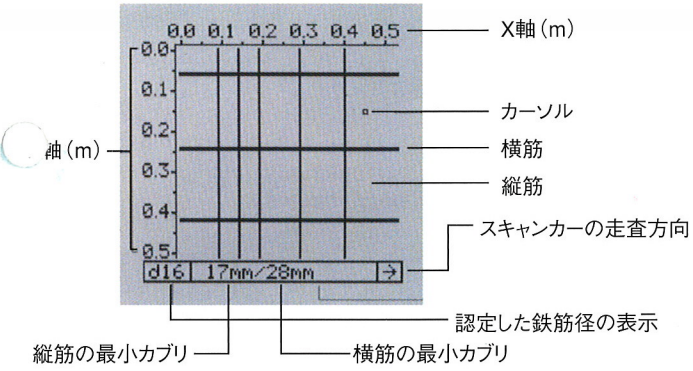
モデルSに下記機能が追加されたモデルです。

- “Cyber Scan” 機能による配筋状態表示機能
- 各ポイントでのかぶり厚さデータをマップ化するグリッド機能



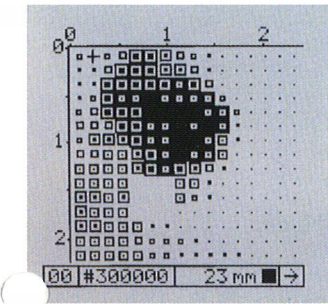
“Cyber Scan” による配筋状態の透視機能

利用可能スケール:0.5×0.5m/1.0×1.0m/2.0×2.0m

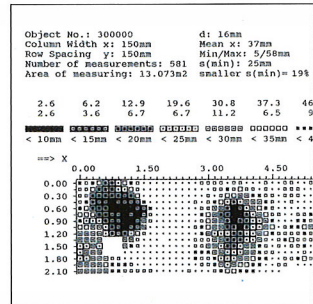


ソフトウェアProVistaによるPCへのデータ転送と処理例

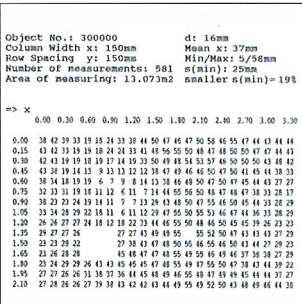
グリッド機能による測定



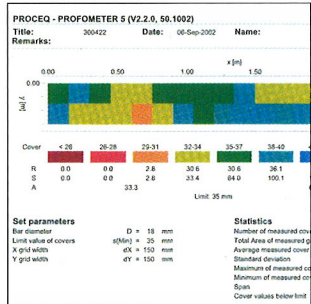
表示



①グリッド機能を利用した測定結果のコンター図の印刷例

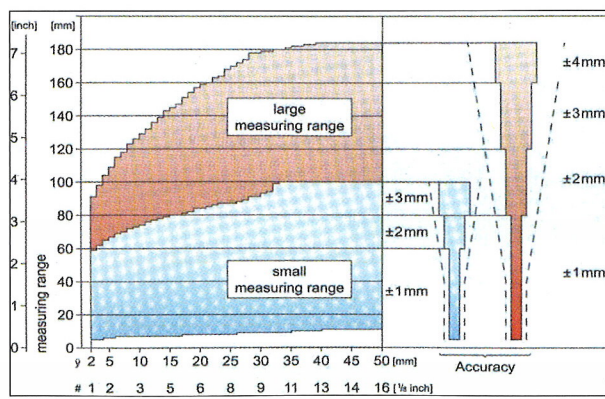


①のかぶり値(数値)の印刷例



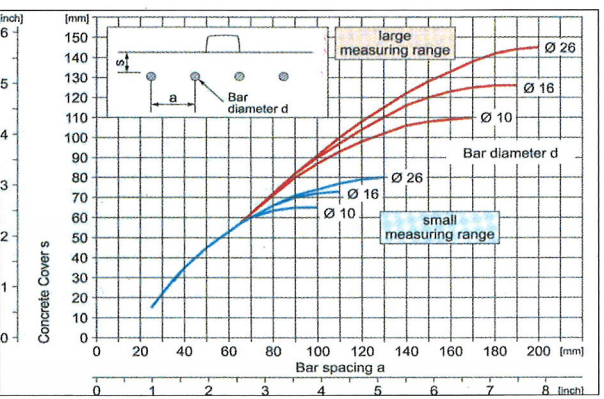
ソフトウェアProVistaによるPCへのデータ転送と処理例

探査範囲と測定精度



φ 鉄筋径 (mm)
鉄筋径 (inch)
BS 1881:Part 204による精度
±2mmまたは±5%

識別可能最少鉄筋間隔



グラフは鉄筋を探索できる最少の鉄筋間隔(a)とコンクリートかぶり(s)の関係を示しています。

例) 鉄筋径 d=16mm
コンクリートかぶり s=55mm
最少鉄筋間隔 a=70mm